

分類

取組名称

戻す

使う・

団体名

積水化成品工業株式会社

使用済み廃発泡スチロール製フロート の再資源化





回収

使用済み廃フロートを 回収



事業所内の廃フロート 減容機でつぶして、 容積を約1/10に (輸送コストを大幅に削減)



RPF (固形燃料) 化

RPF工場へ運搬し、他の プラスチックなどと混合さ れて固形燃料となる その後、サーマルリサイ クルされる

発泡スチロール

## 【取組内容】

海洋ごみになりにくい製品の開発や、その再資源化に取り組んでいます。 その一つに、グループ会社の ㈱積水 化成品四国では、2018年、愛媛県から産業廃棄物処分業と運搬業の許可を取得し、「養殖いかだ」等で使 用されていた発泡スチロール製フロート(廃フロート)の回収およびリサイクルをスタートさせました。

現在、回収地域を拡大し、瀬戸内海の広域での再資源化を展開しています。









詳しくは・・

http://shikoku.sekisuiplastics.co.jp/product/fishery.html



Category		Organization	Sekisui Plastics Co., Ltd.
Name of action		Recycling waste foamed polystyrene float	



Volume reduction processing
Reduced capacity to about
1/10 with float compacter
( Cut transportation costs
 significantly )



Conversion to RPF(solid fuel)
It is transported to RPF plant
and mixed with other resins
to become solid fuels.
It is thermally recycled after
that.

## [Action]

We have been developing products that are less likely to cause marine debris and, proceed with their recycling. One of the efforts, Sekisui Plastics Shikoku Co., Ltd. that is our group company, have acquired the license for industrial waste disposal and transportation from Ehime Prefecture in 2018, and have launched to collect and recycle of waste foamed polystyrene floats that disused as aquaculture farming raft etc. We started collecting and recycling floats. We have been expanding the collection area and working on recycling them in a large area of the Seto Inland Sea.











## 日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」 事例報告書 (2019年度上期)

企業•団体名; 積水化成品工業株式会社

## 具体的な取組み事例

海洋プラスチック問題は、当社の最重要課題のひとつです。問題の解決には従業員も正確な 内容を理解しておく必要が有り、理解したうえで、各従業員ができることから取組んでもらい たいと考えています。

そこで、「海洋プラスチックごみ汚染」と題して環境教育テキストを配布しました。 8月末から、国内グループ会社の全従業員がこのテキストを使用して学習する予定です。

※作成した環境教育テキストの内容の一部を添付しました。

「海洋プラスチックごみ汚染」テキスト